

製品名: FGF2 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00527

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 31 kDa; Observed MW: 31 kDa

抗原情報

遺伝子名	FGF2
別名	FGF2; FGF2; Fibroblast growth factor 2; FGF-2; Basic fibroblast growth factor; bFGF; Heparin-binding growth factor 2; HBGF-2
遺伝子 ID	2247
SwissProt ID	P09038
免疫原	抗血清はヒト FGF2 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 151-200

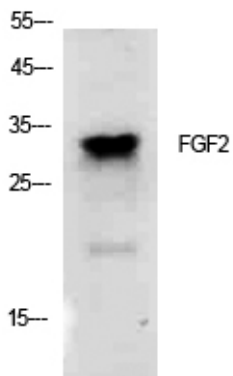
背景

細胞生存、細胞分裂、血管新生、細胞分化、細胞遊走の調節において重要な役割を果たします。in vitro において強力なミトジェンとして作用します。血管新生を誘導することができます。

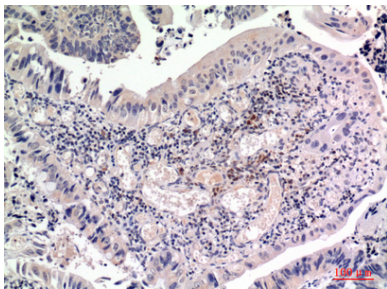
研究分野

心血管系

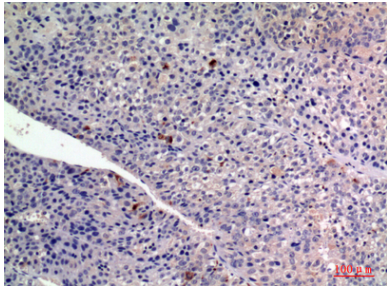
画像データ



FGF2 抗体を使用した K562 溶解物中の FGF2 のウエスタン ブロット分析。



FGF2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



FGF2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肝癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。